

令和3年9月17日
九州地方整備局
熊本河川国道事務所

記者発表資料

九州横断自動車道延岡線（矢部～蘇陽）の道路計画を進めるにあたり 地域の皆様のご意見をお聞かせください

- ◆ 「社会資本整備審議会 道路分科会 九州地方小委員会」において、計画段階評価※1の手続きを進めております。
- ◆ 「九州横断自動車道延岡線（矢部～蘇陽）」に関し、最適なルート帯やインターチェンジの接続位置等を検討する上で参考となる「重視すべき事項」について、ご意見をお聞かせください。
- ◆ 地域住民の皆様や沿線自治体及び企業を対象としたアンケート調査やヒアリング等を9月17日より実施します。
- ◆ また、地域の皆様のご意見を幅広く伺うことを目的に“オープンハウス（パネルの展示と合わせ、スタッフが説明※2）”も実施します。どなたでもご自由に参加いただけますので、お気軽にお越し下さい。

※1 計画段階評価とは、新規事業採択の前段階において、政策目標を明確化した上で、複数の対策案の比較評価を行うものです。

※2 新型コロナウイルス感染防止対策を実施のうえ、説明を実施します。

【アンケート調査】

調査対象 熊本県上益城郡山都町、宮崎県西臼杵郡五ヶ瀬町、高千穂町にお住まいの全世帯
実施期間 令和3年9月17日（金）～令和3年11月30日（火）まで

【ヒアリング】

調査対象 熊本県上益城郡山都町、宮崎県西臼杵郡五ヶ瀬町、高千穂町等、沿線自治体及び団体、企業を対象に抽出
実施期間 令和3年9月17日（金）～令和3年11月30日（火）まで

【オープンハウス】

令和3年10月 2日（土）道の駅「通潤橋」
令和3年10月 3日（日）道の駅「清和文楽邑」「そよ風パーク」
令和3年10月 4日（月）熊本県山都町 山都町役場
令和3年10月 5日（火）熊本県山都町 山都町役場清和支所
令和3年10月 6日（水）熊本県山都町 山都町役場蘇陽支所
令和3年10月 7日（木）宮崎県五ヶ瀬町 五ヶ瀬町役場
令和3年10月 8日（金）宮崎県高千穂町 高千穂町役場
令和3年10月 9日（土）特産センター五ヶ瀬
令和3年10月10日（日）道の駅「高千穂」

※開催時間は、各会場ともに平日 9:00～16:00、土日 10:00～16:00

【新型コロナウイルス感染防止 に関する対策とお願い】

- ・マスクは着用して参加ください。
- ・最低限の人数でご参加ください。
（3密回避）
- ・会場にて手指の消毒を実施しております。
- ・混雑してきた場合は、入場の制限をさせていただきますことがあります。
- ・37.5℃以上の熱やだるさ、咳、息苦しさなどの症状がある方は、参加をお控えください。

また、アンケート調査期間中は、道の駅（「通潤橋」、「清和文楽邑」、「そよ風パーク」、「高千穂」）、特産センター五ヶ瀬において、アンケートブースを設置しています。

※オープンハウスについて台風等、荒天等の天候状況や新型コロナウイルスの今後の流行状況等により、延期や中止が想定される場合は、オープンハウス前日の17時までに熊本河川国道事務所のホームページでお知らせします。

上記のほか、WEBアンケートも実施しております。（9/17～11/30まで）

右記のURLまたはQRコードからアンケートサイトにアクセスして回答することができます。

URL <https://www.nobeokasen-web.com/webform/hp>

QRコード



＜問い合わせ先＞

国土交通省 九州地方整備局 熊本河川国道事務所

技術副所長 樋口 恒一郎
調査第二課長 藤木 厚志
TEL 096-382-1242（直通）

The figure consists of two maps. The left map shows the overall Kyushu Expressway Network, highlighting the planned extension of the Kyushu Kinki Expressway (九州横断自動車道) with a total length of approximately 95 km. The right map is a detailed project location map (対象区間位置図) for the 'Plan Stage Evaluation Target Section' (計画段階評価対象区間) between Yabu (やべ) and Suway (そよう). This section is divided into three project sections (事業区間):

- Section 1 (矢部IC ~ 蘇陽IC):** Length 10.8 km, scheduled for H30.12.16 opening.
- Section 2 (蘇陽IC ~ 五ヶ瀬IC):** Length 7.9 km.
- Section 3 (五ヶ瀬IC ~ 高千穂IC):** Length 9.2 km.

Other project sections shown include the extension from Suway to Suway (蘇陽IC ~ 蘇陽IC) for 23.0 km and from Suway to Suway (蘇陽IC ~ 蘇陽IC) for 2.8 km. The map also shows the extension of the Suway Expressway (高千穂雲海橋道路) for 3.3 km and the Suway Expressway (高千穂日の影道路) for 5.1 km. The total length of the project is 23.0 km. The map includes a legend (凡例) for the project sections and a detailed legend (凡例) for the project location map.

なお、会議資料は、国土交通省九州地方整備局のホームページでご覧いただけます。

評価の考え方

＜ルート帯を検討するうえで重視すべき事項＞

【暮らし】

- 1 熊本市や延岡市等へ走りやすく事故の危険性が少ないこと

【医療】

- 2 熊本市内の第三次救急医療施設へ早く搬送できること
- 3 熊本市内の第三次救急医療施設への救急搬送時に患者への負担が少ないこと

イメージ（案①②別線整備案）



イメージ（案③現道改良案）



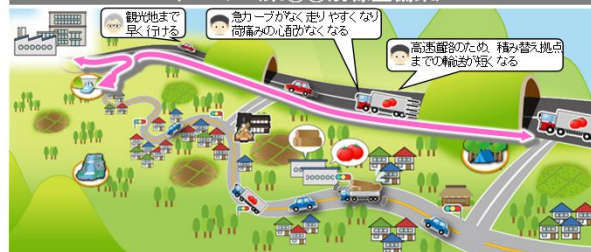
【物流】

- 4 沿線地域の産業施設から熊本市等の積み替え拠点への輸送時間が短いこと
- 5 沿線地域の産業施設から熊本市内の物流集積拠点への輸送時に痛みや荷崩れなどが少ないこと

【観光】

- 6 観光地への移動時間が短いこと

イメージ（案①②別線整備案）



イメージ（案③現道改良案）



【防災】

- 7 災害時に国道218号等の代替路として利用できること

イメージ（案①②別線整備案）



イメージ（案③現道改良案）



＜道路整備による影響＞

- 8 生活環境（騒音など）への影響が小さいこと
- 9 自然環境（動植物が生息する田畑・山地など）への影響が小さいこと
- 10 移転する家屋が少ないこと
- 11 沿道からの利用がしやすいこと
- 12 施工時に現道の交通への影響が少なく、施工期間が短いこと
- 13 段階的な整備効果が望めること
- 14 整備費用が安いこと

＜インターチェンジの位置等を検討するうえで重視すべき事項＞



【暮らし】

- 15 集落に隣接し、熊本市や延岡市等へ安全にかつ早く移動できること

【医療】

- 16 集落に隣接し、熊本市等の第三次救急医療施設へ早く搬送できること

【物流】

- 17 地域の産業施設に隣接し、産業拠点への輸送時間が短いこと

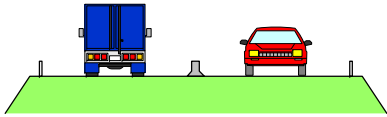
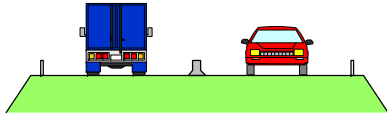
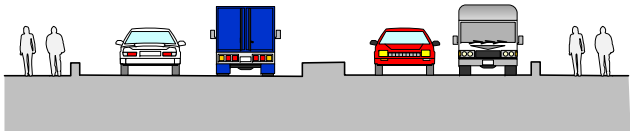
【観光】

- 18 地域の観光地に隣接し、観光地への移動時間が短いこと

【防災】

- 19 災害時に集落に移動しやすいこと

九州横断自動車道延岡線(矢部～蘇陽)ルート帯案のポイントと道路構造

	ルート帯案のポイント	ルート帯案の道路構造
案①	・ 別線で、矢部IC(仮称)～蘇陽IC(仮称)を土石流危険渓流や集落分断を回避しながら最短で接続する。 ・ 山間部を通過し、国道218号沿線の集落・産業施設から離れた場所(約1.5km～3km)に中間ICを設置することが想定されるため、アクセスに時間を要する。 ・ 国道218号から離れた位置の通過、主要な幹線道路との交差がなく、施工時の工事進入がしづらく、整備に時間がかかる。	
案②	・ 別線で、矢部IC(仮称)～蘇陽IC(仮称)において、土石流危険渓流を構造物により回避し、集落や産業施設に配慮しながら接続する。 ・ 概ね国道218号沿線を通過し、沿線の集落・産業施設から近接した場所(概ね数百m)に中間ICを設置することが想定されるため、アクセス性が高い。 ・ 国道218号や主要な幹線道路付近を通過するため、施工時の工事進入が容易で、整備に時間はかからない。	
案③	・ 国道218号を改良し、線形不良箇所が多く連続する区間は別線で整備しながら、矢部IC(仮称)～蘇陽IC(仮称)を接続する。 ・ 集落、施設からの直接乗り入れが可能であり、アクセス性が最も高くなる。 ・ 国道218号の沿道には隣接する家屋があり、生活環境への影響が最も大きい。	

九州横断自動車道延岡線(矢部～蘇陽)ルート帯案の比較表

評価項目				【案①】別線整備案<北側ルート>	【案②】別線整備案<南側ルート>	【案③】現道（国道218号）改良案	
項目				評価指標	最短ルートを基本に全線別線で整備し、走行性、速達性の向上を図る案 延長 約14km 自動車専用道路タイプ （設計速度:80km/h）	集落や産業施設にアクセスしながら全線別線で整備し、走行性、速達性の向上を図る案 延長 約15km 自動車専用道路タイプ （設計速度:80km/h）	国道218号の線形不良箇所を改良し、走行性、速達性の向上を図る案 延長 約16km 一般道路タイプ （設計速度:60km/h）
政策目標	暮らし①	走行性の確保や安全性の向上による安心した暮らしの支援	現道（国道218号）の走行性、安全性	・別線整備により、線形不良箇所をすべて回避でき、走行性、安全性の向上が見込まれる	・別線整備により、線形不良箇所をすべて回避でき、走行性、安全性の向上が見込まれる	・現道の線形不良箇所を改良し、走行性、安全性は向上するが、交差点が存在するため他案より劣る	
	医療②	速達性、走行性の向上による救急医療活動の支援	沿線地域※1から熊本市内の第三次救急医療施設（済生会病院）への搬送時間	・第三次救急医療施設への搬送時間の短縮が図られる	・第三次救急医療施設への搬送時間の短縮が図られる	・第三次救急医療施設への搬送時間の短縮が図られるが、案①、案②より劣る	
			沿線地域※2から熊本市内の第三次救急医療施設（済生会病院）への安静搬送（走行性）	・別線整備により、現道（国道218号）の線形不良箇所や信号交差点を回避でき、安静搬送（走行性）の向上が見込まれる ・国道218号から離れた位置を通過するためアクセス性が低く、町道を経由した搬送となることから、安静搬送（走行性）は案②より劣る	・別線整備により、現道（国道218号）の線形不良箇所や信号交差点を回避でき、安静搬送（走行性）の向上が見込まれる ・国道218号から近い位置を通過するためアクセス性が高く、国道218号から直接搬送できることから、安静搬送（走行性）が向上する	・現道（国道218号）の線形不良箇所を回避するが、信号交差点は1箇所のみの回避となるため安静搬送（走行性）の向上は案①、案②より劣る	
	物流③	速達性、走行性、安全性の向上による産業の活性化支援	沿線地域の産業施設※3から熊本市内の積替え拠点までの移動時間	・熊本方面への移動時間の短縮が図られるが、案②より劣る	・熊本方面への移動時間の短縮が最も図られる	・熊本方面への移動時間の短縮が図られるが、案②より劣る	
			沿線地域の産業施設※4から熊本市内の物流集積拠点までの走行性、安全性	・別線整備により、現道の線形不良箇所を回避でき、走行性、安全性の向上が見込まれる	・別線整備により、現道の線形不良箇所を回避でき、走行性、安全性の向上が見込まれる	・現道の線形不良箇所を改良し、安全性は向上するが、交差点が存在するため走行性の面で案①、案②より劣る	
	観光④	速達性、定時性の確保による観光振興の支援	熊本方面（嘉島JCT）から高千穂への移動時間	・熊本方面（嘉島JCT）から高千穂への移動時間の短縮が図られる	・熊本方面（嘉島JCT）から高千穂への移動時間の短縮が図られる	・熊本方面（嘉島JCT）から高千穂への移動時間の短縮は図られるが、案①、案②より劣る	
防災⑤	災害時に機能する信頼性の高い道路ネットワークの構築	災害時の代替路機能の確保	・別線整備により代替路が確保される ・国道218号から離れた位置を通過するため、指定避難所（山都町清和支所）からのアクセス性が低い	・別線整備により代替路が確保される ・国道218号から近い位置を通過するため、指定避難所（山都町清和支所）からのアクセス性が高い	・現道利用のため代替路が確保されない		
道路整備による影響	⑥	生活環境	大気質、騒音等	・現道から最も離れた位置を通過するため、生活環境（大気質、騒音、振動など）に影響を与える可能性は最も小さい	・一部集落付近を通過するため、生活環境（大気質、騒音、振動など）に影響を与える可能性は案③より小さい	・現道周辺の集落付近を通過するため、生活環境（大気質、騒音、振動など）に影響を与える可能性が大きい	
	⑦	自然環境	動物の生息地、植物の生育地への影響	・別線整備により、地形改変を伴い、動植物の生息地へ影響を与える可能性がある	・別線整備により、地形改変を伴い、動植物の生息地へ影響を与える可能性がある	・現道改良のため地形改変は他案に比べて少なく、動植物の生息地へ影響を与える可能性が低い	
	⑧	集落への影響	移転が必要となる家屋等の数	・集落・市街地を概ね回避するため、家屋の移転等は最も少ない	・集落の周辺を通過するが、案③に比べて移転数は少ない	・沿道に隣接する家屋が多く、移転数は最も多い	
	⑨	沿道利用	周辺からのアクセス利用	・国道218号沿線の集落・施設等からのアクセス性が低い	・国道218号沿線の集落・施設等からのアクセス性は高いが案③に劣る	・国道218号沿線の集落・施設等からのアクセス性が高い	
	⑩	施工性	現道交通への影響、施工期間	・別線整備のため、現道交通への影響は少ない ・国道218号から離れた位置を通過するため、工事用進入路、仮設、仮橋設置などの追加工事による施工期間が長くなる	・別線整備のため、現道交通への影響は少ない ・国道218号から近い位置を通過するため、工事用進入路、仮設、仮橋設置などの追加工事による施工期間は短くなる	・現道交通を確保しながらの改良とするが、切り直しなどの影響で現道交通への影響が生じる	
	⑪	段階的な効果の発現	発現の時期	・部分的な開通が可能ため、段階的に効果発現が見込まれる	・部分的な開通が可能ため、段階的に効果発現が見込まれる	・現道を改良するため、開通したところから効果発現が見込まれる	
⑫	コスト	整備に要する費用	約1,150～1,250億円	約950～1,050億円	約1,050～1,150億円		

※1…沿線地域:山都町蘇陽支所

※2…沿線地域:案①～③の上段_山都町蘇陽支所、案①と案②の下段_山都町清和支所

※3…沿線地域の産業施設:JAかみましき清和支所

※4…沿線地域の産業施設:西臼杵森林組合（五ヶ瀬町）

九州横断自動車道延岡線(矢部～蘇陽)

道路計画に関するご意見をお聞かせください!



開催時間 >> 休日 10:00～16:00 平日 9:00～16:00

山都町

休日 10/2 (土) 道の駅「通潤橋」
10/3 (日) 道の駅「清和文楽邑」
道の駅「そよ風パーク」

平日 10/4 (月) 山都町役場 本庁
10/5 (火) 山都町役場 清和支所
10/6 (水) 山都町役場 蘇陽支所

五ヶ瀬町

平日 10/7 (木) 五ヶ瀬町役場

休日 10/9 (土) 特産センター 五ヶ瀬

高千穂町

平日 10/8 (金) 高千穂町役場

休日 10/10 (日) 道の駅「高千穂」

問合先

国土交通省 九州地方整備局 熊本河川国道事務所
〒861-8029 熊本市東区西原1丁目12-1 TEL:096-382-1242(直通)
担当課:調査第二課 <http://www.qsr.mlit.go.jp/kumamoto/>

※各会場でアンケートブースを設置しています。

※オープンハウスについて台風等、荒天等の天候状況や新型コロナウイルスの今後の流行状況等により、延期や中止が想定される場合は、オープンハウス前日の17時までに熊本河川国道事務所のホームページでお知らせします。ホームページでご確認できない場合は、上記の問い合わせ先にてご確認ください。

意見聴取日時・場所

山都町



五ヶ瀬町



高千穂町



開催時間≫ 休日 10:00~16:00 平日 9:00~16:00